

看護研究 ● 創刊(1968年)～2016年の焦点、特集等のテーマ一覧

発行	巻	号	焦点、特集等のタイトル
1968	1	1	「看護研究」発刊によせて
		2	総説：行動科学とはどういうものか、ほか
		3	ともに未来の研究活動への刺激と挑戦を
		4	焦点：看護研究の現状を分析する—学会・臨床・教育での問題点と将来の方向
1969	2	1	解説：人間工学的アプローチ—看護研究の手法
		2	解説：看護における事例研究の展開・2
		3	看護研究と心理学
		4	焦点：研究計画のたて方—看護研究の実践のために
1970	3	1	焦点：看護における実験研究
		2	焦点：看護用具と技術開発
		3	特集：実践科学としての看護学のための理論
		4	焦点：各学問領域における調査研究の目的と方法
1971	4	1	焦点：看護における調査研究
		2	焦点：隣接諸科学における基礎的文献
		3	焦点：研究計画と必要文献
		4	特集：第1回看護研究セミナー
1972	5	1	特集：第1回看護研究セミナー
		2	焦点：実践の中での研究
		3	研究：「手術室の環境管理に関する研究」ほか
		4	研究：排泄物および排泄の援助からみた看護学生の認識と行動の変容、ほか
1973	6	1	座談会：これからの看護研究について語り合う
		2	海外論文：看護理論の概念のより明確な理解のために
		3	焦点：手術を前にした患者の看護
		4	焦点：手術を前にした患者の看護
1974	7	1	焦点：食事の看護に関する研究
		2	特集：看護関係文献集録＝1970～1972
		3	焦点：排泄の看護に関する研究
		4	焦点：睡眠の看護に関する研究
1975	8	1	焦点：清潔の看護に関する研究・1
		2	焦点：清潔の看護に関する研究・2
		3	焦点：姿勢・体位と看護に関する研究
		4	焦点：人間関係と看護に関する研究
1976	9	1	焦点：患者の環境の安全と看護に関する研究
		2	焦点：衣服と看護に関する研究
		3	焦点：体温と看護に関する研究
		4	焦点：患者の精神生活にどこまでかわるか・1
1977	10	1	焦点：患者の精神生活にどこまでかわるか・2
		2	焦点：患者の精神生活にどこまでかわるか・3
		3	特集：看護関係文献集録＝1973年度
		4	焦点：患者の精神生活にどこまでかわるか・4
		5	焦点：患者の精神生活にどこまでかわるか・5
1978	11	1	焦点：再び看護研究とは何かを問う
		2	焦点：保健医療行動に関する看護学的研究
		3	焦点：安静—その科学的根拠を探る
		4	焦点：看護における基礎研究
1979	12	1	焦点：科学的な記録への挑戦
		2	焦点：“臨床における看護”の研究
		3	特別寄稿：「患者の苦痛に対する看護婦の推察度」ほか
		4	焦点：看護における事例研究の問題点
1980	13	1	焦点：事例研究と仮説
		2	焦点：事例研究と看護観察
		3	焦点：事例研究と看護記録
		4	焦点：事例研究と看護における予測性

1981-1992

発行	巻号	焦点, 特集等のタイトル
1981	14	1 焦点: 看護における実験的研究
		2 焦点: 看護における文献研究
		3 焦点: 看護研究における数量化の考え方
		4 焦点: 現場における研究の推進とその限界
1982	15	1 海外文献集: 評価の研究
		2 焦点: 臨床における看護研究の諸問題
		3 特集: 看護研究における参加観察法
		4 焦点: 教育の場における看護研究
		5 焦点: 管理の場における看護研究
1983	16	1 焦点: 研究における“こだわり”の大切さ
		2 焦点: 研究とその構想
		3 焦点: 主観と客観
		4 焦点: 数量化が内包する諸問題
1984	17	1 焦点: 人間を対象とする研究のむずかしさ
		2 焦点: Instrument Development の研究
		3 焦点: 続・Instrument Development の研究
		4 焦点: 研究の基本的諸側面
1985	18	1 特集: 看護理論を活用するために システム理論に影響を受けた看護理論に焦点を当てて
		2 焦点: 科学の最先端と看護
		3 焦点: 実践理論のその後の展開
		4 焦点: 科学性と個性
		5 焦点: 看護行為に関する評価研究
1986	19	1 特集: 混合研究法が創る未来—第1回日本混合研究法学会学術大会より
		2 焦点: 研究計画の舞台裏
		3 焦点: 文献検索の舞台裏
		4 焦点: 看護研究と概念枠組
		5 焦点: 研究方法の選定
1987	20	1 特集: 看護研究の質の向上をめざして 研究における理論や概念枠組の役割
		2 焦点: ソーシャル・サポート・1
		3 焦点: ソーシャル・サポート・2
		4 焦点: ソーシャル・サポート・3
		5 焦点: セルフケア
1988	21	1 特集: 看護研究における論理的課題
		2 焦点: Burnout
		3 焦点: Coping
		4 焦点: Attachment
		5 焦点: Crisis Theory
1989	22	1 特集: 看護実践における評価研究—ケアの効果はどのように測ることができるか
		2 焦点: 変貌する“家族”概念
		3 焦点: 家族療法の理論と実際
		4 焦点: 看護における家族研究の現状
		5 焦点: 看護における家族研究の課題
1990	23	1 特集: 看護教育における評価研究 教育プログラムの効果はどのように測ることができるか
		2 焦点: 文化人類学的研究方法
		3 焦点: Grounded Theory Approach
		4 特集: 看護教育における教育方法 Clinical Judgement はどのように育てられるか
		5 焦点: 現象学的アプローチ
1991	24	1 焦点: ロイ看護適応モデル
		2 焦点: 病院内外の環境をめぐる研究
		3 特集: 国際看護理論家会議
		4 特集: 看護教育における教育方法 個性的学びを育むための新しいアプローチ 聖路加看護大学公開講座委員会編
		5 焦点: 人間—環境系の看護研究・1
		6 焦点: 人間—環境系の看護研究・2
1992	25	1 特集: 日本看護診断研究会・第1回学術集会報告

発行	巻号	焦点、特集等のタイトル
1992	25	2 焦点：看護におけるQOLの研究[1]
		3 焦点：看護におけるQOLの研究[2]
		4 焦点：寝たきり老人の看護に関する研究[1]
		5 特集：フェミニスト・セオリーから看護を見直す 聖路加看護大学公開講座委員会編
		6 焦点：寝たきり老人の看護に関する研究[2]
1993	26	1 焦点：看護におけるケアリングの概念
		2 特集：日本看護診断研究会・第2回学術集会報告
		3 焦点：臨床看護の概念化に向けて
		4 特集：看護における質的研究—質的研究で看護の何が見えるのか 聖路加看護大学公開講座委員会編
		5 焦点：ヒューマンセンサー(感性)に関する看護研究
		6 焦点：看護大学教育の理念とカリキュラム
1994	27	1 研究論文集：原著論文
		2 特集：国際シンポジウム「家族看護学研究の動向—患者と家族のQOLの向上と看護の充実をめざして」
		3 焦点：感染予防に関する看護研究
		4 特集：看護の専門分化とクリニカル・ナース・スペシャリスト(CNS)—その現状と展望 聖路加看護大学公開講座委員会編
		5 焦点：老人ケアの教育とカリキュラム
1995	28	1 焦点：医療における女性の意思決定
		2 巻頭論文：「看護研究の活性化とネットワーキング」ほか
		3 原著論文：「痴呆老人の家族介護に関する研究」ほか
		4 焦点：看護ケアの質の評価に関する研究
		5 焦点：看護管理と情報テクノロジー
		6 原著論文：「精神科看護者の境界性人格障害に対するとらえ方と態度」ほか
1996	29	1 焦点：看護ケアの質を構成する要素に関する質的研究
		2 原著論文：「日本人妊婦における時間感覚、母性課題、そして母性役割行動」ほか
		3 焦点：痴呆性老人の看護に関する研究
		4 焦点：統・痴呆性老人の看護に関する研究
		5 焦点：尿失禁患者の看護に関する研究
		6 焦点：看護ケアパラダイムの変換をめぐって
1997	30	1 焦点：在宅ケアに関する研究と課題
		2 焦点：レイニンガーの看護論と研究方法
		3 焦点：ヘルスプロモーションに関する研究
		4 焦点：在宅ケアのアウトカム
		5 焦点：健康教育とヘルスプロモーション
1998	31	1 焦点：ヘルスプロモーション活動の実践と課題
		2 焦点：看護ケアの質の評価指標と評価方法の開発
		3 原著論文：「がん患者用自己効力感尺度作成の試み」ほか
		4 焦点：災害看護学の構築に向けて・Ⅰ
		5 原著論文：「臨床看護実習プログラム“鼓モデル”の開発」ほか
		6 焦点：看護診断に関する研究と今後の課題
1999	32	1 焦点：家庭訪問／訪問看護の意味を見いだす質的研究—Joyce Zerwekh 博士の研究と研究方法
		2 研究論文集：原著論文「看護専門職における自律性と職場環境および職務意識との関連」ほか
		3 焦点：災害看護学の構築に向けて・Ⅱ
		4 焦点：感染看護に関する研究と実践
		5 焦点：看護学の枠組みと学術用語としての看護用語
		6 研究論文集：総説「セクシュアリティに対する看護者の知識／態度—文献的考察」ほか
2000	33	1 焦点：看護学における先端科学の推進—看護学のCOE形成に向けて
		2 焦点：統・看護学における先端科学の推進
		3 焦点：臨床看護に関する研究の動向と今後の課題—20世紀から21世紀へ向けて
		4 焦点：臨床看護に関する研究の動向と今後の課題・Ⅱ—20世紀から21世紀へ向けて
		5 焦点：研究の枠組みと研究方法のクリティーク—サブストラクションによる分析と統合
		6 焦点：臨床看護に関する研究の動向と今後の課題・Ⅲ—20世紀から21世紀へ向けて
2001	34	1 焦点：看護研究方法としての疫学的研究方法—疫学調査からEBNへ
		2 焦点：看護研究と倫理
		3 焦点：臨床看護に関する研究の動向と今後の課題・Ⅳ—20世紀から21世紀へ向けて

2001-2009

発行	巻	号	焦点, 特集等のタイトル
2001	34	4	焦点: IT時代における看護研究の取り組み—一次世代型遠隔看護システムの構築に向けて
		5	焦点: 臨床看護に関する研究の動向と今後の課題・V—20世紀から21世紀に向けて
		6	焦点: 看護実践・理論・研究をつなぐアクションリサーチ
2002	35	1	焦点: 訪問看護の現状とグランドデザイン
		2	焦点: Evidence Based Nursing—その基本と実践・研究・教育への活用
		3	原著論文: 「看護師の職業的アイデンティティに関する中範囲理論の構築」ほか
		4	焦点: 慢性性(Chronicity)と生活史に〈焦点〉を当てた看護学的研究—これからの慢性疾患研究に求められる視点
		5	焦点: 実践に向けた高齢者ケア研究の方向性と課題
		6	焦点: 看護継続教育論—3領域への研究的アプローチ
2003	36	1	焦点: ロイ適応看護モデルを用いた看護研究
		2	焦点: 看護における学術集会—意義・歩み・運営の実際
		3	焦点: 患者教育のための「看護実践モデル」開発の試み
		4	焦点: 看護の知の発展に向けた東アジア博士後期課程の協働
		5	増刊号焦点: 質的アプローチが変える臨床研究
		6	焦点: 小児の「痛み」に関する研究
		7	焦点: グループ支援のための理論・技術・評価—地域看護に〈焦点〉を当てて
2004	37	1	焦点: 看護実践につながる実験研究
		2	焦点: 看護安全への認知的アプローチ
		3	焦点: 看護教育学における理論開発
		4	焦点: 看護・医療の研究におけるタイムスタディ
		5	増刊号焦点: 看護研究と現象学的アプローチの動向
		6	焦点: 糖尿病自己管理のアウトカム指標(I)ナショナルスタンダードをめぐる米国の動向
		7	焦点: 糖尿病自己管理のアウトカム指標(II)ナショナルスタンダードに向けた日本での取り組み
2005	38	1	焦点: 参加観察法トレーニング—データの収集・分析の実践を通して
		2	焦点: クリティカルケア看護領域における研究の動向と課題
		3	焦点: 看護研究におけるメタアナリシス
		4	焦点: 看護経済学の構築とその枠組み
		5	増刊号焦点: 修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチをめぐる
		6	焦点: 目的重視型保健師活動モデルの開発過程とその成果
		7	焦点: 高度専門看護実践の可視化とアルゴリズムの抽出
2006	39	1	焦点: 介入研究—理論とデータに結びついたケアプログラムをデザインする
		2	焦点: Community-Based Participatory Research—患者・家族・市民とともに創る研究
		3	焦点: 新しいケアの創造に向けたがん患者・家族の理解
		4	焦点: 認知症高齢者の尊厳を維持する看護研究
		5	増刊号焦点: 看護学における「生活者」という視点—「生活」の諸相とその看護学的省察
		6	焦点: 補完代替医療における看護療法の検証
		7	焦点: 研究方法論セミナー
2007	40	1	焦点: 看護学教育における方法論の探求と研究的視座
		2	焦点: 国家試験問題の作成能力とブラッシュアップ能力の向上
		3	増刊号焦点: 博士課程院生のための研究法特別講義
		4	焦点: 高齢者訪問看護の質指標の開発
		5	焦点: 看護研究における倫理を再考する
		6	焦点: 予防看護学研究の進展
		7	焦点: 日本の看護師の労働環境の実態—リンダ・エイケンとの共同研究
2008	41	1	焦点: 科学的な質的研究のための質的統合法(KJ法)と考察法(I)
		2	焦点: 科学的な質的研究のための質的統合法(KJ法)と考察法(II)
		3	増刊号焦点: 理論・研究・実践を総合するリフレクション
		4	焦点: アリゾナ大学大学院博士課程におけるオンライン教育の実際
		5	焦点: 看護学の基盤形成にいかすメタ統合—質的研究の蓄積と活用
		6	焦点: 看護におけるeffectiveness research—RCTを超えて
		7	焦点: 看護研究におけるアフォードランスの可能性
2009	42	1	焦点: 看護に活用するレジリエンスの概念と研究
		2	焦点: 研究の質を高めるコツと工夫—申請書の書き方・投稿論文のまとめ方
		3	焦点: 超高齢社会における転倒予防のための看護研究(I)

発行 巻 号	焦点、特集等のタイトル
2009 42	4 焦点：超高齢社会における転倒予防のための看護研究(Ⅱ)
	5 増刊号焦点：質的研究方法を用いた看護学の学位論文評価基準の作成—大学院博士課程における質的研究方法の教育
	6 焦点：translational researchとしての小児の疼痛緩和方法の開発
	7 焦点：看護にSOCをどう活用するのか
2010 43	1 焦点：国際的に活躍できる研究者をどう育てるか—「看護学国際人育成教育プログラム」から考える
	2 焦点：理論の開発・活用のための中範囲理論—看護知識の構造から考える
	3 焦点：EBPを根づかせていくための概念モデルと方略(Ⅰ)—〈概念・研究編〉EBPの概念とその実行に向けた方略
	4 焦点：EBPを根づかせていくための概念モデルと方略(Ⅱ)—〈環境整備・実践編〉
	5 増刊号焦点：看護ケアの質評価と改善—研究の成果と今後の発展に向けて
	6 焦点：看護学におけるTranslational Research—振動による褥瘡の治療促進をめざした機器開発・検証のプロセス
	7 焦点：新たな創造に向けた看護研究—先端的試みをどう活かすか
2011 44	1 焦点：現象学的研究における「方法」を問う
	2 焦点：看護学におけるケアリングの現在
	3 焦点：慢性の病いにおける他者への「言いづらさ」—ライフストーリーインタビューは何を描き出すか
	4 増刊号焦点：C.T. Beck氏の研究から考える 看護における研究と方法
	5 焦点：看護学研究発展の軌跡—研究方法論に着眼して
	6 焦点：看護と工学の連携—加速度センサの開発を出発点として
	7 焦点：Good Nurse 研究にみる 東アジア国際共同研究の意義・方法論・成果
2012 45	1 特集：研究者育成のための質保証におけるグローバルスタンダード
	2 特集：研究の普及を支える基盤としての論文執筆
	3 特集：質的研究を学び合う JRC—NQR の実践
	4 増刊号特集：経験を記述する 現象学と質的研究
	5 特集：北欧ケアとは何か 看護研究への示唆
	6 特集：ケアリングが築く未来 国際ケアリング学会の成果
	7 特集：臨床看護師が取り組む研究モデルの探究
2013 46	1 特集：被ばく医療における看護の人材育成と研究—弘前大学大学院被ばく医療人材育成プロジェクト
	2 特集：看護学における事例研究法—新たな研究デザインへの可能性
	3 特集：認知症の当事者研究のために—老年看護学の視座を拓く
	4 増刊号特集：質的研究方法を用いた博士論文作成指導の技法—メンタリングプロセスに焦点を当てて
	5 特集：看護研究におけるテキストマイニング(Ⅰ)
	6 特集：看護研究におけるテキストマイニング(Ⅱ)
	7 特集：Person-centred Care の理論の現状と看護研究としての展望
2014 47	1 特集：看護学において若手研究者をどう育てるか?(Ⅰ)
	2 特集：看護学において若手研究者をどう育てるか?(Ⅱ)
	3 特集：Mixed Methods Research—その意義と可能性
	4 増刊号特集：1. 博士論文を書くということ—あのときの問いといまの問い
	増刊号特集：2. 研究者が育つ過程—海外にはばたく研究者になるために
	5 特集：知的財産としての看護研究—研究成果の特許化
	6 特集：看護ケアプログラムの体系化に向けて—看護研究と行動分析学
	7 特集：看護を語る 看護を創る
2015 48	1 特集：看護研究から政策をうみだすために
	2 特集：遠隔看護とイノベーション—在宅医療の新展開
	3 特集：医療権力論—看護界・医療界はいま
	4 増刊号特集：大学院で学ぶ意味—新たな看護を創るために
	5 特集：NP教育の成果を探る—自律したHealth Care Providerをめざして
	6 特集：現象学を語る
	7 特集：査読を考える—査読ガイドラインの構築に向けて
2016 49	1 特集：混合研究法が創る未来—第1回日本混合研究法学会学術大会より
	2 特集：看護学の発展にとっての理論構築—Transitions Theoryからの展望
	3 特集：看護におけるシステムティックレビュー
	4 増刊号特集：看護と哲学—共同がもたらす新たな知
	5 特集：介入研究をどう進めるか
	6 特集：よい論文とは? おもしろい論文とは?
	7 特集：研究の意味—多領域との対話から